

大村市立旭が丘小学校 校長 赤木 章二

旭っ子の心を見つめる教育週間！

長崎県では、6月から7月にかけて、全県的に『長崎っ子の心を見つめる教育週間』の取組が行われています。この取組が始まった背景には、平成15年7月1日に本県で起きた、子どもが子どもの命を奪うという悲しい事件があります。また、その翌年にも、子どもが同級生の命を奪うという事件がありました。このような悲惨な事件を二度と起こさないために、子どもたちの心に向き合う取組が始まりました。この教育週間を通して学校と保護者や地域住民が連携し、「地域の子どもは地域で育む」という気運を高めるとともに、「いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成」を図ることを目的としています。具体的には、①命を大切に作る心や思いやりの心の育成 ②あこがれや将来への志の育成 ③あいさつやマナーの向上 に取り組んでいきます。

本校では、6月25日（火）から7月1日（月）までの1週間を「旭っ子の心を見つめる教育週間」としています。6月29日（土）の土曜参観では、道徳の授業を全学級で公開し、命の大切さや思いやりについて考えます。また、メディア講演会を実施し、メディアの危険性やメディアの上手な活用方法などについて、親子で学ぶ機会を設定しています。多くの保護者の皆様、地域の方々のご来校をお待ちしています。

『学校探検』1・2年生 5/24（金）

生活科の学習で、2年生が1年生に学校の中を紹介する活動を行いました。数名のグループで、特別教室や職員室、放送室などを案内し、その教室の使い方や、注意することなどをしっかりと教えていました。廊下を歩くときも、とても静かに歩くことができ、子どもたちの成長を感じました。



図書館を紹介している様子

体力調査 頑張ってます！

毎年、4年生～6年生は体力調査（全国体力・運動能力、運動習慣等調査）を実施しています。この調査は、子どもたちの体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立することを目的としています。本校では、調査の結果から分かった課題を改善するために、準備運動の中に柔軟性を高める運動を取り入れるなど、子どもたちの体力・運動能力の向上に努めています。



☆5・6年生 ありがとう！☆

先月、5・6年生がきれいに清掃してくれたプールを使って、水泳学習が始まりました。

20日までは、低水位で低学年が利用します。5・6年生が頑張ってくれたおかげで、気持ちよく学習ができています。低学年の子どもたちは、感謝の気持ちをもって、学習に取り組んでいます。5・6年生のみなさん、ありがとうございました。



黄色い傘をいただきました！

全国共済農業協同組合連合会様から、大村市立小学校のすべての1年生に対して、黄色い傘が贈呈されました。

子どもたちの交通安全、交通事故の回避を目的に、一人に1本ずついただきました。

ありがとうございました。

